第2期

大館市地域福祉計画・地域福祉活動計画 (令和7年度~令和 II 年度)

『みんなで つくろう! みんなが つながり 支え合う大館』



出典:厚生労働省 HP

令和7(2025)年3月

大 館 市

社会福祉法人 大館市社会福祉協議会

はじめに



近年、私たちを取り巻く環境は、多くの地域でコミュニティを 支える担い手や医療・介護・福祉分野における人材が不足し、 さらには、人と人とのつながりや支え合いが希薄化しています。

地域の担い手確保が課題となる中で制度や分野ごとの縦割りや「支え手」「受け手」という関係を超えて、人と人、人と社会がつながることで、地域住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく「地域共生社会」 の実現が求められています。

こうした中、国は平成29年6月に社会福祉法を改正し、市町村は地域住民や支援関係機関による地域課題の解決に資する包括的な支援体制の整備に努めることとされ、併せて地域福祉の推進に関する事項を一体的に定める市町村地域福祉計画の策定に努めることが示されています。

本市では、令和3年3月に第1期の大館市地域福祉計画を策定し、高齢者福祉や介護、 児童福祉や子育て支援、障がい福祉等、それぞれの福祉分野の計画との整合性を図りな がら各種施策を実施するとともに福祉サービスを提供しています。

しかし、地域の生活課題が多様化する中で、従来の制度ごとの施策では十分な対応が難しい状況も生じていることから、令和3年度より重層的支援体制整備事業となる「福祉まるごとネットワーク」を設置し、関係機関による連携強化にも努めてきました。

市では「地域共生社会の実現」に向けて、あらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍できる地域コミュニティの育成と、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように、本改定より地域福祉計画と地域福祉活動計画の二つの計画を市と社会福祉協議会の一体的な計画として策定しました。「第2期大館市地域福祉計画・地域福祉活動計画」では、「みんながつながり支え合う大館」を基本理念として、それぞれの強みを生かした地域共生社会の実現を目指してまいりますので、皆様方のより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、この計画を策定するにあたり多くの貴重なご意見を賜りました計画策定委員会の皆様、アンケート調査、パブリックコメント等にご協力いただきました市民並びに関係者の皆様に、心から感謝申し上げます。

令和7年3月

大館市長 石田 健佑

ごあいさつ

~すべての人がその人らしく生き生きと暮らせる大館市の実現を目指して~



市民の皆様には、日頃より地域福祉活動に対しまして、温かいご支援ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、近年の地域福祉を取り巻く状況は、少子高齢化や 人口減少の急速な進展に加え、物価高騰などにより、著し い変化の中にあります。今、私たちの暮らしている地域でも、 経済的困窮や社会的孤立、ひきこもりなど、複合的な生活 課題を抱え支援を必要とする方や、買い物、通院、除雪など の日常生活に不安を感じながら生活している方が増えてい

ます。その一方で、地域コミュニティを支える基盤となる町内会では、役員の担い手不足や 解散など、様々な課題が発生しております。

大館市社会福祉協議会では、令和3年3月に「第1期大館市地域福祉活動計画」を策定し、令和6年度までの4年間、地域での支え合いのしくみづくりや助け合い活動の発展を目指し、様々な取り組みを推進してまいりました。

第2期計画では、地域福祉計画(行政計画)と地域福祉活動計画(民間計画)を一体的に策定し、「みんながつながり支え合う大館」を基本理念に、第1期計画を踏襲しつつ、より着実に計画を推進できる体制をつくりました。

今後も、住民、地域団体、相談支援機関、行政、社会福祉協議会がそれぞれの役割を果たし、生活に関わる幅広い分野と連携を図りながら多様な主体が集い協働できるよう、活動を推進してまいりたいと存じます。また、これからの状況において必要とされる新たな活動に積極的に取り組んでまいります。

どうか皆様にも趣旨をご理解いただき、すべての人がその人らしく生き生きと暮らせる大 館市の実現を目指し、お力添えくださるようお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、積極的にご意見をいただくなどご尽力を賜りました策定委員の皆様、アンケート調査などにご協力いただきました市民の皆様に心からお礼を申し上げます。

令和7年3月

社会福祉法人 大館市社会福祉協議会 会 長 兜 森 和 夫

目 次

<u>業</u>	}	草	計画	当の	策	疋1	$\leq a$	カバ	: つ	7	_															
	ı	策	定の制	趣旨	• •		•				•					•	•	•	•	•					•	2
	2		画の位				計	画	期間	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3
AA-			<u> </u>		1745																					
<u></u>	52	早	計画	到 0)	推3	進し	<u> </u>	引げ	7	-																
	1	計	画の打	推進	•		•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	6
	2	計	画の注	進行	管理	里・	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	7
A-A-	- ~	 -		ــــــــــــــــــــــــــــــــــــــ		.l. 1-	رد د <u>د</u>	= >	. <i>-</i>	TT		SIZ.			15.50	_										
<u></u>	3	早	大食	官市	0)1	也巧	或不	虽社	とと	权	<u>. り</u>	君	• <	<u>t</u>	大人	<u>尤</u>										
	1	大	館市の	の概	況·		•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	12
	2	大	館市の	の人	L L	2世	帯	の	伏沉	٠.	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	12
	3		域福													•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	16
	4		層的													•	•	•	•	•	•	•	•	•		18
	5	大	館市の	の地	域社	畐祉	:を	b	ぐる	主	な	課	題	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	19
坯	;	辛	<u>≟</u> 1.5	F. 1	₩ -	⊹ I	田 <u>4</u>	<u>≯</u> \	, / +	飞																
<u></u>	, 4	무	計画	의 (/		华 凡	王八	<u>s</u> c	<u>- 14</u>	厼	-															
		計	画の	基本	理点	念・	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	25
	2	計	画の1	体系	• •	• •	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	26
Kh		<u>+</u>	ما مادا	# >=	:212	<u> </u>	_	1.	دلسا ما	2=	۱ د	\- -	· 4	L		.	Α.	- -	kt							
<u></u>	5 5	早	地均	蚁 程	祉	计匠	判	· 耳	巴玛	福	祉	泛	事	刀言	† L	則(<i>(</i> (他	朿	-						
	1	基	本目	標と	方釒	+ •	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	30
		. –	1 -12- • `			, ,		Sile	L 155		45.1			,	_											٠.
	基.	本日7	標Ⅰ)) 包	.括的	りな	柑	談	文拨	体	制	2	つ	<	6	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	31
		方	針丨	身	近な	よ地	域	で	生活	課	題	を	受	け	止	め	る	体	制	づ	<	IJ				
		方	針2	市	全均	或で	`ທ	包挡	括的	な	相	談	支	援	体	制	づ	<	IJ							
		方:	針 3	梅	利技	な 誰	の	推	维																	

坐件	目標2)	支え	と合い	``	共り	こ生	きる	地	域	を -	つく	< ?	•	•	•	•	•	•	•	•	34
	方針 I 方針 2		域の支 域の交						体	制化	の引	鱼们	ن								
	方針3	災害	 手時要	一配.	慮者	皆支	援体	制	の	強(匕										
基本	目標3)	地垣	域福祉	を	支え	える	人一	ゔく	ij	•	•		•	•	•	•	•		•	•	37
	方針 I		域福祉								を 3	支え	こる	人	材	づ	<	IJ			
	方針2	人村	を施策	及	びえ	畐祉	教育	う の	推	進											
	方針3	情幸	及提供	•	発信	言の	充実	3													
KIE (3		. 	_L_ & L	—	ر ديـ	午 //	, p	4 1 1		C.1 1		/m \	<i># \</i>	.1 =	_						
<u> </u>	章 第2	. 期	大 郎	巾	灰 。	牛化	兌兄	制力	支7	刊 /	刊1	足 3	進言	T U	<u> </u>						
1	計画の目	3的。												•				•			42
•	可圖の	7 H J																			
2	計画の位			•				•	•		•		•	•	•	•	•	•	•		42
•	計画の位 計画の其	立置で 月間・	づけ・	•	•	• •		•					•						•	•	
2 3 4	計画の位 計画の其 成年後見	立置 ⁻ 月間・ 見を耳	づけ・ ・・・ 又り巻	·	· 現丬	・・ 犬と	· · 課題	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•		•	42
2	計画の位 計画の其	立置 ⁻ 月間・ 見を耳	づけ・ ・・・ 又り巻	·	· 現丬	・・ 犬と	· · 課題	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•		•	42 42
2 3 4	計画の位 計画の其 成年後見	立間・見を取り	づけ・ ・・・ 又り巻	·	· 現丬	・・ 犬と	· · 課題	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•			42 42 43
2 3 4 5	計画の位 計画の其 成年後見 利用促進	立間・見を取り	づけ・ ・・・ 又り巻	·	· 現丬	・・ 犬と	· · 課題	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•			42 42 43 44
2 3 4 5 6	計画の位 計画の其 成年後見 利用促進	立間見をはいる。	づけ・ ・・・ 又り巻	·	· 現丬	・・ 犬と	· · 課題	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•			42 42 43 44
2 3 4 5 6	計画のは 計画の 関	立月見生 斗 編一	づけ・ 又り巻 ろた・	・くて・	・ 現 切 ・	・・ 犬と	· · 課題	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•		•	42 42 43 44 48
2 3 4 5 6 第7 1	計成利参 アののままで である では できまる できまる できまる できまる かいかく かいかく かいかく かいかく かいかく かいかく かいかく かいか	立月見進斗 十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	が、又ろ、 きけ・りた・ 果・・巻っ・	・ く て ・	・ 現 り ・ ・	・犬き・・・	· 課題 方 · · ·	・ で で ・	· 目 ⁷ ·	· 標 ·	•	• •							•		42 43 44 48
2 3 4 5 6	計計成利参 ア分のの後促資 資 ケご	立月見進 斗 十二 一 二 一 二 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	が、又ろ、 き番子け・りた・ 果種・・・巻っ・	・くて・・り	・現の・・組み	・犬犬・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· 課題方 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	・ とび・ ・		· · · 標· · · ·			•		•		•	•		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	42 42 43 44 48
2 3 4 5 6 第7 1 2 3	計計成利参 ア分社のの後促資 資 を とる	立月見進 斗 十二 - 二十二 1 1 1 1 1 1 1 1 1	が、又ろ、	・くて・・り	・現の・・組み	・犬犬・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· 課題方 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	・ とび・ ・		· · · 標· · · ·			•		•		•	•			42 43 44 48 52 81
2 3 4 5 6 第7 1 2	計計成利参 ア分のの後促資 資 ケご	立月見進 斗 十一 二 上長置間をに・ 編 トの協定一・耳あ・	ゔ・又ろ・ 吉子義圣け・りた・ 果種会過・・ 巻っ・ ・ 取の・	・くて・・り事・	・現の・・・組業・	・犬考・・・み・・・とえ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・課方・・・・動・・匙ぴ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・・・び・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· · · 目 · · · · · · · · · · · · · · · ·	・・標・・・・・・								•		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	42 43 44 48 52 81 93 94